日本史授業プリント文化１７（072）　江戸後期の文化（４）諸学問と教育

[　　]組[　　]番[　　]

さまざまな学問の発達

A儒学　1朱子学…幕府が正学として保護　<例>2昌平坂学問所　3寛政異学の禁(1790)

※寛政の三博士…柴野栗山、尾藤二洲、岡田寒泉(のち古賀精里)

4考証学派…客観的な原典研究　松崎慊堂・安井息軒ら

5折衷学派…諸説にこだわらない　片山兼山・細井平洲・太田錦城ら

6広瀬淡窓　化…私塾7咸宜園　(8豊後日田)　→高野長英･大村益次郎ら

B9経世論　(経済民論)…政治学　幕藩体制の改革も主張

元禄の儒学者にその萌芽　<例> 熊沢蕃山、荻生徂徠、太宰春台

10本多利明　(越後)…貿易振興　『11西域物語』(西欧を模範)『12経世秘策』(開国交易) 1798

13海保青陵　(丹後)化…重商主義政策(専売制など)　『14稽古談』(1813　倹約の否定)

15佐藤信淵　(出羽)化…全産業の国有化　『16経済要録』(1827)『17農政本論』(1829.農村の改良)

C18国学　…日本古来の道(思想)を追求　←古典研究(<例>契沖 元禄)

19荷田春満　(京)享保…神官(伏見稲荷)　外来思想排斥　『創学校啓』(1728)

弟子 20賀茂真淵　(遠江)宝…神官　『国意考』(1765)『万葉考』　古道(古代人の生活・思想)への復帰

弟子 21本居宣長　(伊勢)宝…松坂の医者　国学を大成　私塾22鈴屋

文学の本質は道徳的規範ではなく「もののあはれ」(ありのまの感情)

「漢心」(儒教、中国崇拝)を捨て、「真心」(自然の心情)を尊ぶ

『23古事記伝』(1798.付編は『直毘霊』)　『玉勝間』(随想)

弟子 24塙保己一　(武蔵)…古典の収集・保存　※７歳で失明　25和学講談所創設(1793)

『26群書類従』編纂…古代・中世の図書の整理・分類　正編530巻、続編1150巻

27平田篤胤　(出羽)化…排他的な復古主義・国粋主義　『古史伝』(1811)など

28復古神道…古代の純粋な民族信仰の復古(→幕末の尊王攘夷思想に影響)

他に29上田秋成宝、30伴信友化(厳密な文献考証　随筆『比古婆衣』)、村田春海、加藤千蔭

D31尊王論　…天皇を崇拝する思想　←朱子学(大義名分論)・国学・水戸学

32竹内式部　(越後)宝…神道家　京都で尊王思想を説く　→追放刑(33宝暦事件)[1759]

34山県大弐　(甲斐)宝…兵学家　江戸で幕政批判→死罪(35明和事件)[1767]　『36柳子新論』

37高山彦九郎(上野)…勤皇家　諸国を遊説　1793自殺

38蒲生君平(下野)…天皇陵墓調査『山陵志』(1801)　※林子平と合わせて「寛政の三奇人」と呼ばれる

※無関係の竹内も八丈島流罪に

40頼山陽(広島→京都)化…詩人・史家　『41日本外史』22巻(1827)を著作→尊攘派に影響

☆42水戸学…『43大日本史』編纂(1657-1906)を通じて　幕末の尊王攘夷思想へ

<例>44藤田幽谷化→子45藤田東湖　(1855.安政大地震で死亡)、弟子46会沢安(正志斎)

『大日本史』編纂に参加　徳川斉昭が重用　『47新論』18251

E 48心学（49石門心学）…正直・倹約などの道徳や倫理を平易に説く（心学講話）

50石田梅岩（京都：農民出身）が1730頃（享保）に創始　『51都鄙問答』1739

→弟子52手島堵庵（京都）宝『男子女子前訓』　→弟子53中沢道二（関東へ）

F その他…さまざまな階層・地域から

54安藤昌益（八戸）宝…医者　『55統道真伝』『56自然真営道』1753　→大部分は出版されず

身分制の否定（男女も平等）→「57万人直耕の自然世」を理想

58三浦梅園（豊後）宝…医者・哲学　宇宙の全事物を説明　『玄語』『贅語』1774

59林子平（仙台）宝…『60三国通覧図説』（1785 朝鮮・琉球・蝦夷地の地理）

『61海国兵談』（1787～91 ロシア南下を警告し海防の重要性を説く）→処罰（蟄居）

62富永仲基（大坂）宝…町人・懐徳堂出身　儒教・仏教・神道を批判　『63出定後語』1744

64山片蟠桃（大坂）化…町人・懐徳堂出身　65無神論（無鬼論）　『66夢の代』1820

67菅江真澄（三河）化…旅行家　東北各地を遍歴（1783-1829）　農村生活の記録　『菅江真澄遊覧記』

68鈴木牧之（越後）化…町人出身　『69北越雪譜』（雪の観察記録と雪国の生活　1837）

70大蔵永常（豊後）化…『71農具便利論』（1822）『72広益国産考』（1859）

73二宮尊徳（相模）化…報徳思想（勤労・倹約の重視）→関東各地で農村復興（74報徳仕法）

75大原幽学（尾張）化…尾張藩士　下総国長部村に土着　農村改革　土地の共有化　幕府から嫌疑→1858自殺

教育の普及　※私塾も多数

76寺子屋（手習所）…18世紀以後増加　全国各地に　実用教育（読み・書き・そろばん）

僧侶・神職・医師・町人らが教師　教科書は『77庭訓往来』など

78藩校（藩学）…藩士の教育施設　１８世紀以降急増（主に朱子学）

<例>79明徳館（秋田／佐竹）、80興譲館（米沢／上杉）、81時習館（熊本／細川）、82日新館（会津）、

83弘道館（水戸）、84養賢堂（仙台／伊達）、85明倫館（萩／毛利）、86修猷館（福岡／黒田）、87造士館（鹿児島）

※88花畠教場（岡山／池田）は池田光政に仕えた熊沢蕃山の私塾とする説が有力

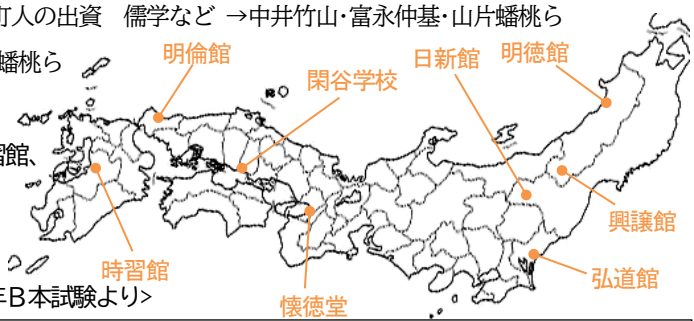
89郷学（郷校）…庶民教育の施設

<例>90閑谷学校（岡山 1668）、91含翠堂（摂津平野 1717）

92懐徳堂（大坂 1724）…大坂町人の出資　儒学など →中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら

→中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら

<作業>右の地図に、明徳館、興譲館、時習館、閑谷学校の位置を記入しよう。



【時代順問題に挑戦】<センター試験 2017年B本試験より>

Ⅰ①宝暦事件において，京都で公家に尊王論を説いた竹内式部が追放された。

Ⅱ③藤田東湖・会沢安（正志斎）らが，尊王攘夷論を説いた。

Ⅲ②明和事件で，幕政を批判し尊王論を説いた山県大弐が死罪となった。

日本史授業プリント文化１７（072） 江戸後期の文化（４）諸学問と教育

[　　]組[　　]番[　　]

さまざまな学問の発達

A儒学　1朱子学…幕府が正学として保護　<例>2昌平坂学問所　3寛政異学の禁(1790)

※寛政の三博士…柴野栗山(しばのりつざん)、尾藤二洲(びとうじしゅう)、岡田寒泉(のち古賀精里)

4考証学派…客観的な原典研究　松崎慊堂(こうどう)・安井息軒(そっけん)ら

5折衷(せっちゅう)学派…諸説にこだわらない　片山兼山・細井平洲(へいしゅう)・太田錦城(きんじょう)ら

6＿＿＿＿＿＿化…私塾7＿＿＿＿＿＿（8豊後日田）→高野長英･大村益次郎ら

B9＿＿＿＿＿＿(経世済民論)…政治学　幕藩体制の改革も主張

元禄の儒学者にその萌芽　<例> 熊沢蕃山、荻生徂徠、太宰春台

10＿＿＿＿＿＿(越後)…貿易振興　『11西域(さいいき)物語』(西欧を模範)『12経世秘策』(開国交易) 1798

13＿＿＿＿＿＿(丹後)化…重商主義政策(専売制など)　『14稽古(けいこ)談』(1813　倹約の否定)

15＿＿＿＿＿＿(出羽)化…全産業の国有化　『16経済要録』(1827)『17農政本論』(1829.農村の改良)

C18＿＿＿＿…日本古来の道(思想)を追求　←古典研究(<例>契沖 元禄)

19＿＿＿＿＿＿(京)享保…神官(伏見稲荷)　外来思想排斥　『創学校啓』(1728)

弟子 20＿＿＿＿＿＿(遠江)宝…神官　『国意考』(1765)『万葉考』　古道(古代人の生活・思想)への復帰

弟子 21＿＿＿＿＿＿(伊勢)宝…松坂の医者　国学を大成　私塾22鈴屋(すずのや)

文学の本質は道徳的規範ではなく「もののあはれ」(ありのまの感情)

「漢心(からごころ)」(儒教、中国崇拝)を捨て、「真心(まごころ)」(自然の心情)を尊ぶ

『23＿＿＿＿＿＿』(1798.付編は『直毘霊(なおびのみたま)』)『玉勝間(たまかつま)』(随想)

弟子 24＿＿＿＿＿＿(武蔵)…古典の収集・保存　※７歳で失明　25和学講談所創設(1793)

『26群書類従(ぐんしょるいじゅう)』編纂…古代・中世の図書の整理・分類　正編530巻、続編1150巻

27＿＿＿＿＿＿(出羽)化…排他的な復古主義・国粋主義　『古史伝』(1811)など

28＿＿＿＿神道…古代の純粋な民族信仰の復古(→幕末の尊王攘夷思想に影響)

他に29上田秋成宝、30伴信友(ばんのぶとも)化(厳密な文献考証　随筆『比古婆衣(ひこばえ)』)、村田春海、加藤千蔭

D31＿＿＿＿…天皇を崇拝する思想　←朱子学(大義名分論)・国学・水戸学

32＿＿＿＿＿＿(越後)宝…神道家　京都で尊王思想を説く　→追放刑(33＿＿＿＿事件)[1759]

34＿＿＿＿＿＿(甲斐)宝…兵学家　江戸で幕政批判→死罪(35＿＿＿＿事件)[1767]『36柳子新論』

37高山彦九郎(上野)…勤皇家　諸国を遊説　1793自殺 ……※無関係の竹内も八丈島流罪に

38蒲生君平(がもうくんぺい)(下野)…天皇陵墓調査『山陵志』(1801) ……※林子平と合わせて「寛政の三奇人」と呼ばれる

40頼山陽(らいさんよう)(広島→京都)化…詩人・史家　『41日本外史』22巻(1827)を著作→尊攘派に影響

☆42水戸学…『43大日本史』編纂(1657-1906)を通じて　幕末の尊王攘夷思想へ

<例>44藤田幽谷(ゆうこく)化→子45＿＿＿＿＿＿(1855.安政大地震で死亡)、弟子46会沢安(やすし)(正志斎)

……『大日本史』編纂に参加　……徳川斉昭が重用　……『47新論』18251

E[48]＿＿＿＿＿＿（[49]石門心学）…正直・倹約などの道徳や倫理を平易に説く（心学講話）

[50]＿＿＿＿＿＿＿＿（京都：農民出身）が1730頃（享保） に創始 『[51]都鄙問答』1739

→弟子[52]手島堵庵（京都）宝『男子女子前訓』 →弟子[53]中沢道二（関東へ）

F その他…さまざまな階層・地域から

[54]＿＿＿＿＿＿＿＿（八戸）宝…医者 『[55]統道真伝』『[56]自然真営道』1753 →大部分は出版されず

身分制の否定（男女も平等）→「[57]万人直耕の自然世」を理想

[58]三浦梅園（豊後）宝…医者・哲学 宇宙の全事物を説明 『玄語』『贅語』1774

[59]林子平（仙台）宝… 『[60]三国通覧図説』（1785 朝鮮・琉球・蝦夷地の地理）

『[61]海国兵談』（1787～91 ロシア南下を警告し海防の重要性を説く）→処罰（蟄居）

[62]＿＿＿＿＿＿＿＿（大坂）宝…町人・懐徳堂出身 儒教・仏教・神道を批判 『[63]＿＿＿＿＿＿＿＿』1744

[64]＿＿＿＿＿＿＿＿（大坂）化…町人・懐徳堂出身 [65]無神論（無鬼論） 『[66]＿＿＿＿＿＿』1820

[67]菅江真澄（三河）化…旅行家 東北各地を遍歴（1783-1829） 農村生活の記録 『菅江真澄遊覧記』

[68]鈴木牧之（越後）化…町人出身 『[69]＿＿＿＿＿＿＿＿』（雪の観察記録と雪国の生活 1837）

[70]大蔵永常（豊後）化… 『[71]農具便利論』（1822）『[72]広益国産考』（1859）

[73]＿＿＿＿＿＿＿＿（相模）化…報徳思想（勤労・倹約の重視） →関東各地で農村復興（[74]報徳仕法）

[75]大原幽学（尾張）化…尾張藩士 下総国長部村に土着 農村改革 土地の共有化 幕府から嫌疑→1858自殺

教育の普及 ※私塾も多数

[76]＿＿＿＿＿＿＿＿（手習所）…18世紀以後増加 全国各地に 実用教育（読み・書き・そろばん）

僧侶・神職・医師・町人らが教師 教科書は『[77]庭訓往来』など

[78]藩校（藩学）…藩士の教育施設 １８世紀以降急増（主に朱子学）

<例>[79]＿＿＿＿館（秋田／佐竹）、[80]＿＿＿＿館（米沢／上杉）、[81]＿＿＿＿館（熊本／細川）、[82]日新館（会津）、

[83]弘道館（水戸）、[84]養賢堂（仙台／伊達）、[85]明倫館（萩／毛利）、[86]修猷館（福岡／黒田）、[87]造士館（鹿児島）

※[88]花畠教場（岡山／池田）は池田光政に仕えた熊沢蕃山の私塾とする説が有力

[89]郷学（郷校） …庶民教育の施設

<例>[90]閑谷学校（岡山 1668）、[91]含翠堂（摂津平野 1717）

[92]＿＿＿＿＿＿（大坂 1724）…大坂町人の出資 儒学など →中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら

→中井竹山・富永仲基・山片蟠桃ら

<作業>右の地図に、明徳館、興譲館、時習館、閑谷学校の位置を記入しよう。



【時代順問題に挑戦】<センター試験 2017年B本試験より>

Ⅰ 宝暦事件において，京都で公家に尊王論を説いた竹内式部が追放された。

Ⅱ 藤田東湖・会沢安（正志斎）らが，尊王攘夷論を説いた。

Ⅲ 明和事件で，幕政を批判し尊王論を説いた山県大弐が死罪となった。